



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

## 本日例会 2024年 2月 8日(木) 第958回

担当：国際奉仕委員会

卓話：「ロータリー財団  
補助金管理セミナー報告」

小林 澄子 会員

- 10. 会長の時間
- 11. 本日のプログラム  
担当：社会奉仕委員会  
卓話：「現在の医療状況について」  
卓話者：吉岡 章夫会員
- 12. 閉会 会長  
○例会前の会合 定例理事会

## ○ 前回例会 2024年 2月 1日(木) 第957回

- 1. 開会 会長
- 2. 国歌斉唱
- 3. ロータリーソング「奉仕の理想」
- 4. 四つのテスト唱和
- 5. 誕生日のお祝い 中道会員
- 6. ニコニコ箱報告(小計13,000円 累計311,000円)  
福田会員 1/27初孫(女子)が生まれました。名前はまだない。吾輩は女子である。  
中道会員 また1つ歳をとりました。
- 7. 会食
- 8. 幹事報告 中道副会長
- 定例理事会報告
  - 1. 社会奉仕委員会 災害復興支援事業  
地区の臨時補助金に申請する事で承認。  
クラブ実施した募金活動41000円と、2/5に京阪百貨店2階で街頭募金活動を実施し、集まった募金を補助金活動に使用する。  
補助金は50万円以下、クラブ拠出金は10%補助金が枯渇しだい打ち切り。
  - 2. 大阪国際中学校高等学校卒業証書授与式の件  
開催日時 2024年2月29日(木)10:00~  
開催場所 大阪国際大学守口キャンパス  
出席者 小林会員
  - 3. 3月親睦食事会の件  
開催日 3月14日
- 2月の例会開催日と休会連絡  
例会開催日 1日、8日、15日(親睦例会)  
休会日 22日(細則休会)、29日(定款休会)
- 9. 出席報告(会員総数18名)  
2月 1日 出席13名 欠席5名 出席率72.22%  
メイクアップ報告  
12月14日 出席15名 欠席3名 出席率83.33%  
(メイクアップ者3名)

## 会長の時間 ◆ロータリーの友2月号より

ロータリー研究会レポート

### 基調講演 I

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

世界を見るといかに平和が脆いものかがわかります。ロータリーは世界が平和と友情、愛に満たされるような支援をしなければなりません。平和とは、単に戦争や紛争のない状態を意味するものではありません。健康を守る、安全な水や食料に加え、衣服や住居、教育を提供し、人権や尊厳に思いを寄せること。そして平和に最も重要なのは、愛です。

アメリカ公民権運動指導者のマーチン・ルーサー・キングは「私たちは、愛の力を見つけないといけない。その愛を見つけたとき世の中を新しく変えることができる。それができるのは愛だけである」と言いました。愛は心を強くし自由にします。愛は自己の利益や分断などを乗り越え、私たちを導いてくれます。愛は私たちが人間らしくある道を示してくれます。私が伝えたい愛も、無私の愛、犠牲的な愛。自分だけでなく他者の幸福を求める愛です。これらの愛こそ、人類の文明と生命のための愛だと思えます。むしろこれを実践するのは簡単ではありません。互いに思いやりを持ちながら生活することで、初めて希望を見出すことができるのです。もちろん世界に希望を生み出すためには、それらを自分自身の中にも生み出す必要があります。

(ロータリーの友2月号より抜粋)

## 次回例会 2024年 2月15日(木) 第959回

クラブ親睦例会(ノーマイカー例会)

卓話担当：クラブ運営委員会

◆2月の休会◆2/22(細則)・2/29(定款)



## 卓話

## 「現在の医療状況について」

吉岡 章夫 会員

## ◆新型コロナウイルス感染症

## 特徴

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の特徴として、潜伏期間が1～14日で、発症者のみならず、発症前や無症状病原体保有者でも他人を感染させる可能性があること、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等のかぜ様症状が約1週間持続することなどです。

発症者の多くは軽症ですが、一部は呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈し、高齢者や基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患、慢性腎疾患、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満、がん等）を有する者は重症化する可能性が高くなります。

## 対応

COVID-19の主な感染経路は飛沫や接触感染です。感染拡大を防ぐには、基本的な感染対策（手洗い、換気、密閉・密集・密接の回避、効果的な場面でのマスク着用）が重要です。COVID-19は、これまで、「新型インフルエンザ等感染症」とされてきましたが、2023年5月8日から感染症法上「5類感染症」と位置づけられ、自主的な取組を基本とした感染症対策となりました。

## ○変更ポイント

- ・政府として一律に日常における基本的感染対策を求めることはない。
- ・感染症法に基づく、新型コロナ陽性者及び濃厚接触者の外出自粛は求められなくなる。
- ・限られた医療機関でのみ受診可能であったのが、幅広い医療機関において受診可能になる。
- ・医療費等について、健康保険が適用され1割から3割は自己負担いただくことが基本となるが、一定期間は公費支援を継続する。

## ◆新型コロナウイルス感染症に感染した場合の考え方について

- ・新型コロナ患者や濃厚接触者に対して、感染症法に基づく外出自粛は求められなくなります。
- ・外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。その際、以下の情報を参考にして下さい。

◎新型コロナウイルス感染症では、鼻やのどからのウイルスの排出期間の長さには個人差がありますが、発症2日前から発症後7～10日間は感染性のウイルスを排出後7～10日間は感染性のウイルスを排出しているといわれています。

発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、特に発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことに注意してください。

また、排出されるウイルス量は発熱やせきなどの症状が軽快するとともに減少しますが、症状軽快後も一定期間ウイルスを排出するといわれています。

（大阪府感染情報センターHPより抜粋）

（厚生労働省HPより抜粋）

## ◆社会奉仕委員会事業報告

## ①地区補助金事業寄贈式

「守口支援学校への備品寄贈事業」

開催日時 2024年2月5日(月)9:45～10:10

開催場所 守口支援学校体育館

寄贈物品 跳び箱1台、Apple TV 15台、24色色鉛筆12セット

出席者 柳本、京藤、金崎、福田、大島、小林、元古、山越氏、事務局石山



## ②令和6年能登地震災害支援街頭募金活動

開催日時 2024年2月5日(月)10:30～11:30

開催場所 京阪百貨店2階入口

募金総額 45,953円

出席者 柳本、京藤、金崎、大島、小林、山越氏、事務局石山

